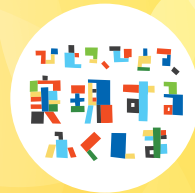
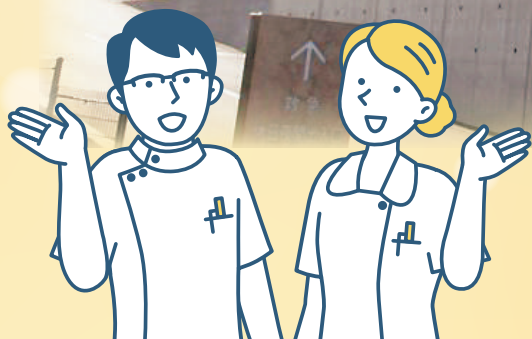


福島県立病院



看護職員 募集案内



♥ ふくしま医療センター ころの杜

♥ 宮下病院

♥ 南会津病院

♥ ふたば医療センター附属病院

♥ ふたば医療センター附属ふたば復興診療所

福島県 県立病院 一覧



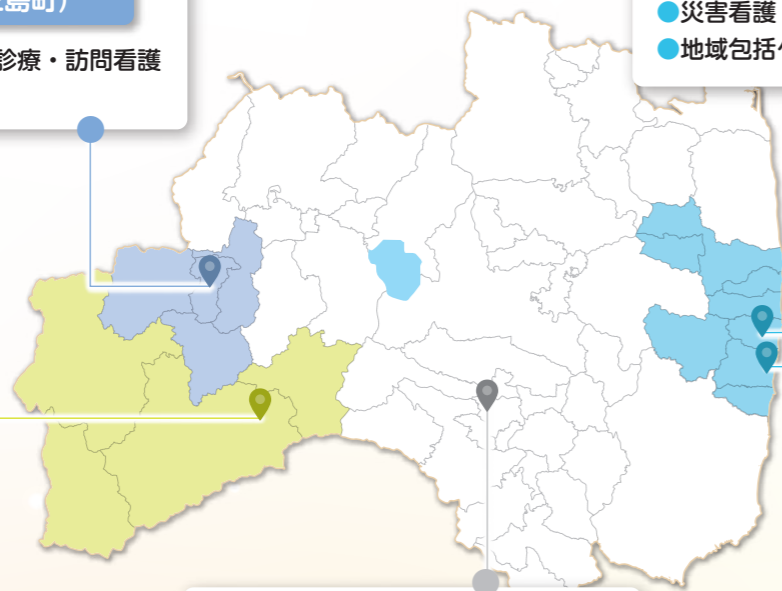
宮下病院 (三島町)

- 高齢者看護 ● 訪問診療・訪問看護
- 地域包括ケア支援



ふたば医療センター附属病院 (富岡町)

- 救急看護(フライトナース)
- 災害看護 ● 訪問診療・訪問看護
- 地域包括ケア支援



大野病院 (休止中)



南会津病院 (南会津町)

- 救急看護 ● 高齢者看護
- 訪問診療・訪問看護
- 地域包括ケア支援 ● 小児看護



ふくしま医療センター こところの杜 (矢吹町)

- 精神科看護 ● 精神科訪問看護
- 児童思春期看護 ● 司法精神
- アウトリーチ



ふたば医療センター附属 ふたば復興診療所 (楡葉町)

※着色部分は各病院の診療圏 (こところの杜は県内全域)

県立病院看護部理念

県民に寄り添い地域医療に貢献します。

県立病院看護部基本方針

- ア | 県職員としての役割を認識し県民の健康に寄与します。
- イ | 地域が必要とする安心・安全な看護を提供します。
- ウ | 自施設の役割を認識し組織の一員として行動します。
- エ | 常に現状を振り返り質の高い看護を実践します。
- オ | 常に学び専門職としての自己研鑽に努めます。



ふくしま医療センター こところの杜

～思いやりと真心で患者さんに尽くします～

■ 真の「こところの医療」を目指して

令和4年10月に旧矢吹病院からリニューアルした精神科の専門病院です。地域に開かれた明るく開放的な病院をイメージして新築されました。

精神科救急～慢性期、司法精神、児童思春期、精神科訪問看護、アウトリーチなど幅広い精神科看護が学べます。またDPAT先遣隊が組織され災害時の派遣や認知症患者センターとしての役割も担っています。



災害派遣精神医療チーム「DPAT」



カンファレンス風景



病棟集合写真

先輩看護師からのメッセージ

2023年採用

現在の担当業務や印象に残っている出来事など

現在は精神科の児童思春期病棟に配属しています。18歳未満の発達障害、知的障害、摂食障害、自傷をする子、トラウマを持っている子どもなどさまざまなお子さんと関わっています。関係性を築くのに大変な年代ですが、自分に心を開いてくれた時や、退院の時にお手紙をくれた時、退院後元気に生活しているのを知ったときは関わってよかったと嬉しく感じます。

看護学生へのメッセージ

県立病院に入職した後、どの病院に配属されるか不安かと思いますが、どの病院も温かく和気あいあいとした雰囲気なので、安心して入職していただきたいです。そして一番は給与や福利厚生が魅力的な病院になっています。ワークライフバランスがとりやすい職場ですので、一緒に充実した生活を楽しみましょう！



宮下病院

～地域住民に密着した心ある医療を提供します～

■ 「日本で最も美しい村」にある病院

診療圏唯一の入院機能を持つ病院として救急患者の受入等を行っています。

人とのつながりをとても大事にしており、地域に密着した医療を提供している病院です。

地域の皆さまに信頼される看護のために訪問看護や地域での出前講座など地域の皆様の心の近くにある病院となるため、様々な活動に取り組んでいます。

平成29年度からは、「地域とのコラボレーション、病院からの発信」をコンセプトとして、「在宅療養生活支援 外来(愛ばんしょ外来)」を開設しました。



集合写真



節分イベント

先輩看護師からのメッセージ

2025年採用

現在の担当業務や印象に残っている出来事など

現在は病棟で日々の看護業務をしています。印象に残っているのは、介助なしでは外出困難な車いすの患者様の外出に付き添った事です。奥さんがお亡くなりになられ、最後に一日会いたいという希望を叶えるためスタッフ2名で付き添いました。希望が叶ったとき、その患者さんにはとても感謝されたことが印象に残っています。

看護学生へのメッセージ

福島県の復興のため、ぜひ一緒に働きましょう！



南会津病院 ～地域の皆様に信頼され、愛され、親しまれる病院～

南会津のいのちと健康を支える病院

- 南会津郡唯一の病院として南会津地域の医療をしっかり支えている病院です。
- 搬送受入の要請があった救急患者は決して断らない方針の下、救急医療に積極的に取り組んでいます。
- 平成27年9月9日(救急の日)に、救急医療従事者の厚生労働大臣表彰を受賞しました。
- また、透析室やMRI等を備え、地域における医療ニーズに対応できるよう、医療体制を整えています。



病棟



KYT研修(危機予知トレーニング)の様子



透析室集合写真

〒967-0006 福島県南会津郡南会津町永田字風下14番地1
 診療科 内科、外科、整形外科、小児科
 (他、非常勤医師による診療科 8科)
 病床数 85床
 職員数 122名 (うち看護職 86名)
 勤務形態 2交代 (試行中) または3交代
 看護配置 10:1

看護部理念
 チーム医療の一員としての自覚を持ち、創造性豊かな思いやりのある看護を実践します。

先輩看護師からのメッセージ
 2023年採用

看護学生へのメッセージ
 県立病院は地域の方々にとって大切な病院です。時には大変なこともあります。それ以上に患者さんやその家族から感謝されることが多く、とてもやりがいがあります。一緒に働いてみませんか。



ふたば医療センター附属病院 ～救急医療から在宅医療へ、切れ目なくつなぐ！～

双葉地域の医療機関や近隣の二次・三次救急医療機関、消防機関等との連携の下、広域的な救急医療体制を構築し、3つの安心を医療の面から支えています。

また、訪問看護や地域住民の方への健康教育等にも積極的に取り組んでいます。

- 1 住民が安心して帰還し生活できる
- 2 復興事業従事者が安心して働ける
- 3 企業等が安心して進出できる



多目的医療用ヘリ



病院祭

〒979-1151 福島県双葉郡富岡町大字本岡字王塚817番地1
 診療科 救急科、内科
 病床数 30床
 職員数 62名 (うち看護職 37名)
 勤務形態 変則2交代制
 看護配置 10:1

看護部理念
 その人に寄り添った最善の看護



出前講座

先輩看護師からのメッセージ
 2023年採用

看護学生へのメッセージ
 県立病院は各病院に特色があり、地域医療をベースに幅広い医療を提供しています。地域を支える県立病院の一員として皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています。



ふたば医療センター附属ふたば復興診療所

愛称「ふたばリカレ」

イタリア語のrecare:レカレ = 運ぶを元に幸せや人とのつながりを運ぶことを意味しており、復興への思いが込められています。

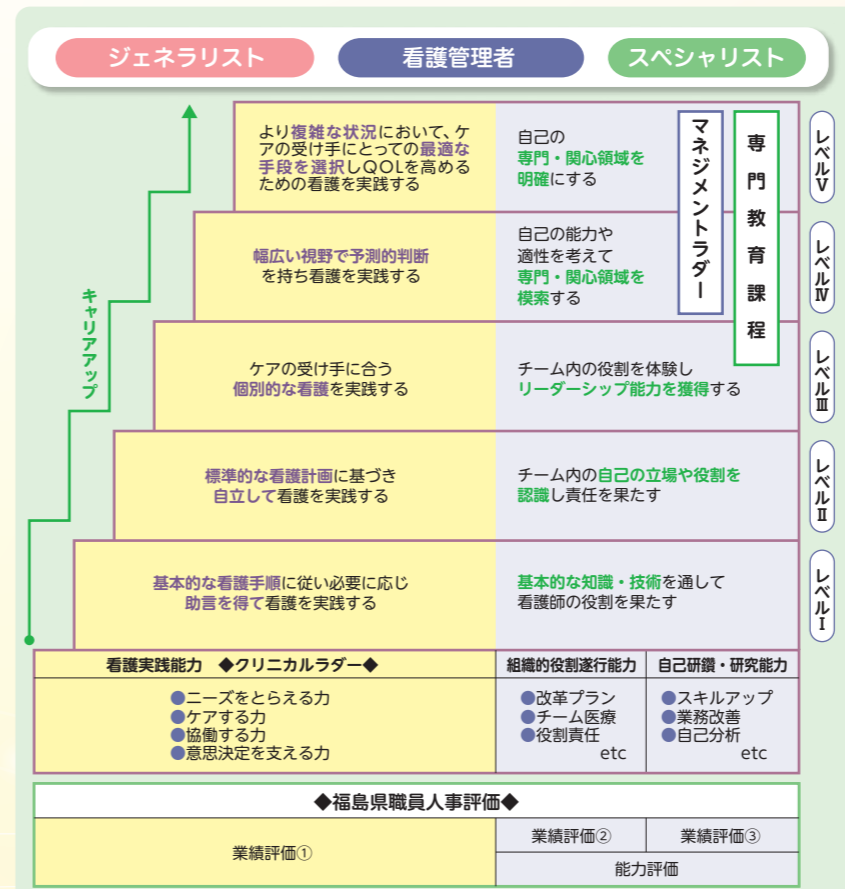


〒979-0604 福島県双葉郡楢葉町大字北田字中満289番地1
 診療科 心身医療科、内科、整形外科
 (※内科、整形外科は非常勤医師の診療)
 病床数 なし
 正規職員数 10名 (うち看護職 6名)
 勤務形態 日勤のみ

県立病院の看護教育体制

県立病院看護部の育てたい看護師像

県立病院看護部	育てたい看護師像 (キーワード)			
	理念	基本方針	地域住民のニーズの理解	Proactiveな健康支援
※県職員共通の評価区分 (11項目) ●知識・技術 ●判断力 ●創意工夫力 ●企画・改善力 ●表現・応対力 ●折衝・調整力 ●積極性 ●協調性 ●育成・指導力 ●管理・統率力 ●勤務態度	県職員として役割を認識し県民の健康に寄与します。	県立病院事業経営強化プランに沿った取組	地域住民のニーズの理解	Proactiveな健康支援
	地域が必要とする安心安全な看護を提供します。	マニュアル遵守	倫理的判断	生活を見据えた看護
	自施設の役割を認識し組織の一員として行動します。	役割責任	ホウ・レン・ソウの徹底	チーム医療
	常に現状を振り返り質の高い看護を実践します。	実践能力向上	業務改善・提案行動	在宅復帰及び療養支援
	常に学び専門職として自己研鑽に努めます。	スキルアップ	自己分析	キャリアアップ



クリニカルリーダーによる体系的な研修を実施しており、毎年県立病院全体で教育システムをアップデートしています。年間の教育計画を通して新採用者が『階段を一段一段上るように』成長を支援します!

◆資格取得への後押し
 認定看護師研修、特定行為研修に参加する場合、研修期間中も給与を支給するほか、研修受講費及び旅費を支給します。

◆認定看護師 15名 (令和7年度末)
 感染管理、糖尿病看護、認知症看護、皮膚・排泄ケア、慢性呼吸器疾患看護、精神科、摂食嚥下障害

◆特定行為研修
 創傷管理、呼吸器、動脈血液ガス分析、栄養及び水分管理に係る薬剤投与、循環動態薬剤投与、ろう孔管理、栄養に係るカテーテル管理、血糖コントロールに係る薬剤投与、精神神経症状に係る薬剤投与

◆プリセプター制度
 新規入職者一人一人にプリセプターが付き、独り立ちできるよう1年間徹底的にサポートします!

◆e-ラーニングシステム
 全病院にe-ラーニングシステムを導入しており、自分のペースで看護技術を学ぶことができます。

新人研修の年間スケジュール



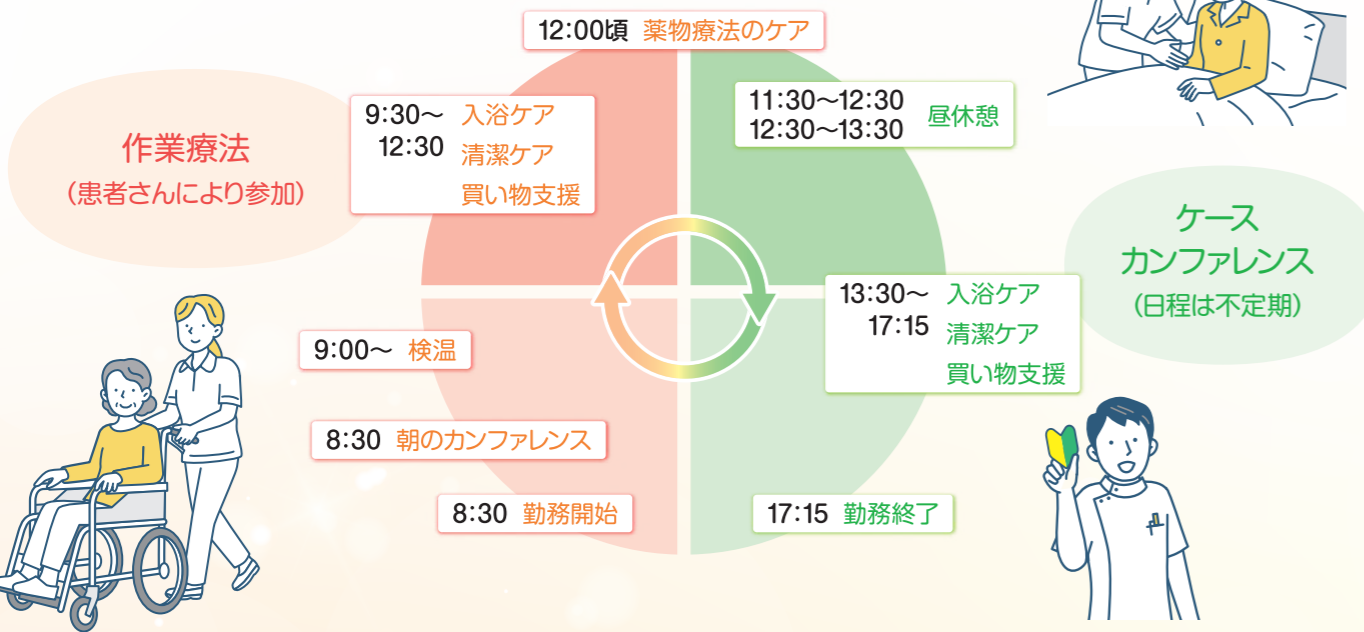
※新人研修の基本的な内容は全病院統一されていますが、病院機能により研修内容が異なる場合があります。このスケジュールはこころの杜の例です。

新人看護師の年間スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新人看護師職員研修	●新入職員オリエンテーション (精神科における基礎的知識講義・演習)	1ヶ月振り回り面接		3ヶ月振り回り面接			6ヶ月振り回り面接	院内ローテーション研修 (他病棟・部門での研修)			1年振り回り面接	
		フォローアップ研修 (フリートーク) 他の病棟看護師との交流					フォローアップ研修 (フリートーク) 他の病棟看護師との交流				フォローアップ研修 (フリートーク) 他の病棟看護師との交流	
	研修指導体制はOJT (On the Job Training) が中心 上司や先輩と実際に仕事をするなかで、必要な知識・技術を身につけます。											
		新規採用職員研修 (自治研修センター研修: 県職員研修)		セルフケア理論講義	事例検討会 (各自1ケース情報提供) 月1回程度							
	倫理研修	医療安全研修	感染対策研修	BLS研修	接遇研修	薬物療法研修	医療安全研修			褥瘡予防・対策研修		
CVPPP研修 (包括的暴力防止プログラム) 病状により不安な状態にある患者さんの気持ちに寄り添い、尊厳と安全を守りながら必要な医療を提供する方法を約1年間を通して学びます。												

新人看護師の1日スケジュール

※配属病院や病棟によって業務内容は異なります。このスケジュールはこころの杜の例です。



若手職員に聞く!



【所属】 Fukushima Medical Center - Kokoro no Soto

県立病院を志望した動機 (理由) は何ですか

もともと精神科に興味があったこと、看護学生の実習でお世話になったときに病棟の雰囲気良く、学生でも相談しやすかったのもあり入職を決めました。自分は病院選択をする際に給与や福利厚生も重視するのですが、その部分が充実していたことも入職の決め手になりました。

1年間の新人研修などを受けた感想を教えてください

精神科はとても専門的で、難しいと感じることも多くありますが、研修を定期的に受けられるなどフォローアップが充実しています。また、職場環境が良く相談しやすいこと、定期的に困りごとを話し合う場が設けられているので、メンタルのケアをしながら日々の看護業務を行うことができます。



【所属】 宮下病院

県立病院を志望した動機 (理由) は何ですか

公的病院として、民間病院では対応が困難な患者さんを数多く受け入れていて、地域医療の要として重要な役割を担っています。福島県の復興を支えていくために、自分もそこに携わりたいと考え志望しました。

1年間の新人研修などを受けた感想を教えてください

自信のない看護技術や処置の介助などは先輩が何度も指導や振り返りのために協力してくれます。

県立病院の勤務条件

勤務形態

- 病院機能により二交代・三交代勤務
- 4週8休 (4週間で8日の休みとなる)
- ※超過勤務時間は7.2/月 (R6年度全病院平均)

給与 (令和7年度実績)

- 月257,300円 ※3年課程卒の場合 (学歴、経験等によって一定の基準により調整されます。)
- 賞与(ボーナス): 4.6ヶ月分
- 手当(住居、通勤、超過勤務、扶養など)

休暇制度

- 年次有給休暇(年20日付与)、夏季休暇(5日)、出産休暇、育児休暇、介護休暇、子育て休暇など
- ※年次有給休暇取得日数14日 (R6年度全病院平均)

公舎

南会津病院及びふたば医療センター附属病院には看護師公舎が整備されており、その他の病院では近隣の県職員公舎を利用することができます。

■主な子育て支援の制度

制度	男性	女性	内容 (概要)
産前産後休暇		○	産前8週間(多胎妊娠の場合は14週間)、産後8週間以内
配偶者出産休暇	○		配偶者の出産準備・付添い・手続き等のため3日以内
育児休業	○	○	子が3歳に達する日までの必要な期間
育児休暇	○	○	子が生後1歳6か月に達するまで1日2回、各45分以内
子育て・家族看護休暇	○	○	18歳年度末までの子の学校行事に参加するためなど、年7日~10日以内
育児短時間勤務	○	○	小学校就学前の子を養育する場合取得が可能

過去3年間の入職者の離職率は平均**7%**

(全国平均11.6%(2022年 病院看護・助産実態調査((公財)日本看護協会編)より)

子育て支援制度利用看護師からのメッセージ



【所属】 こころの杜

子育て支援制度を利用した感想など

第3子の出産に当たり、妻に育児を任せきりではいけないと思い初めて育児休業を取得させて頂きました。生まれてきた子の育児は勿論ですが、家族との大切な時間を過ごすことが出来るとても充実した育児休業となりました。育児休業の取得に際しては、病棟スタッフの皆様も快く後押しして下さいとも感謝しております。

実際に利用した制度

- 配偶者出産休暇
- 育児参加のための休暇
- 育児休業



【所属】 南会津病院

子育て支援制度を利用した感想など

私は育休を1年間取得しましたが、ゆっくりと子どもと関わることができました。子どもの成長を見届けることができたので本当に良かったと思います。仕事復帰後は育児休業を利用して業務時間を短縮し、慣れない育児と仕事の両立に少しずつ慣れていくことができました。夫(同職場)が取得した「配偶者出産休暇」と「育休」は慣れない育児に二人で向き合う貴重な時間になりました。

実際に利用した制度

- 産前産後休暇
- 子育て・家族看護休暇
- 育児休業 ●育児休業

認定看護師からのメッセージ



【所属】 宮下病院

認定看護師を志望したきっかけ

私は自施設で感染管理を担当しています。新型コロナウイルス感染症流行時、国の感染対策の方針が目まぐるしく変化し、その都度、自施設に合わせた対策構築が必要でした。自分で解決できない問題に直面することもありましたが、自施設と連携する病院の感染管理認定看護師に寄り添う支援を受けました。この時、感染管理認定看護師の知識の豊富さと対応力に感銘を受け、自身も資格取得を目指すようになりました。

今後の抱負など

自施設の感染対策の再構築を行い、持続可能な感染管理の実践につなげたいと思っています。そして、病棟・外来のリンクナースを主体とした感染対策を実行できる組織を作り、感染対策を強化したいです。また、地域住民に対し、自施設から感染に関する情報発信を行い、診療圏内の施設や診療所、小中学校などの相談にも柔軟に対応できるように認定看護師になり、地域医療に貢献したいと考えています。



【所属】 ふたば医療センター附属病院

認定看護師を志望したきっかけ

コロナ禍を経験し、感染対策が医療の質と安全を左右する重要性を強く実感しました。専門的知識と実践力を高め、組織全体の感染管理の質の向上と安全な医療環境づくりに貢献したいと考え志望しました。

今後の抱負など

今後は研修で得た知識と実践力を現場に還元し、職員教育や感染対策の標準化を推進することで、組織全体の感染管理の質向上に貢献していきたいと考えています。



県立病院の採用試験について

●募集時期

例年4月下旬頃～5月下旬頃に募集を行い、6月に試験を行います。

●試験内容(令和7年度実績)

■筆記試験（作文試験）

職員として必要な表現力等についての記述式による筆記試験

■適性検査：職務遂行上必要な素質及び適正に関する検査

■口述試験：人物についての個別面接による試験

※詳細は募集開始時に発表される受験案内をご覧ください。

採用試験情報は県庁病院経営課ホームページ等に掲載します。
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/25010a/>

問い合わせ先

福島県病院局：〒960-8043 福島市中町8番2号（福島県自治会館4階）
電話：024-521-7226